

青少年交換 東京研修旅行

青少年交換委員会 委員長
角谷 真枝 (茨木西RC)

3月20～22日、2泊3日の東京研修旅行を行いました。参加者は来日学生6名、派遣候補生3名、ローテックス(昨年、一昨年交換プログラム終了者)7名、交換委員会委員4名、合計20名の参加でした。行程は次のとおりです。

1日目、東京駅から徒歩で、丸の内を通り、皇居広場の散策、二重橋付近で記念撮影。続いて徒歩で国会議事堂見学を行い、浅草寺界隈を楽しんだ後、地下鉄で品川の宿舎へもどりました。丸の内周辺は、この数年でスマートに変化し、まるでアメリカ大都市のダウントウンのようでした。ローテックスの一人が「久しぶりに、留学していたアメリカへ行ったのですが、お店等も日本に出店している同じ店なので、アメリカに帰ってきた!という感慨が無かったのがある面さびしい気がしました」と言っていたのが印象的でした。その逆も然りでしょう。その点皇居の佇まい、近代立法府の象徴、国会議事堂の揺るぎない姿は我々を大きく包んでくれるようで、かえって安らぎを感じました。今回の移動は、各人がSuicaカードを持ち、総てJR、地下鉄、徒歩でしたので、日頃は車移動の生活を送っている来日学生や、私のような年寄ロータリオンには少々きつかったのですが、とても良い経験になりました。



2日目、日本でしか経験できないディズニーシーで1日過ごさせました。特に、7月からの派遣を前に、少々内気なことが気掛かりな派遣候補生達にとって、こういった機会と時間は積極性を得る為に必要でしたし、また役に立ったように思います。

3日目、スカイツリーに上り、東京一円の眺望を楽しんだ後、秋葉原へ行き、大阪への帰路につきました。このプログラムに参加し来日した学生達も、プログラム終了まであと3ヶ月を残すばかりとなりました。殆どの学生が6月末には帰国する予定です。東京はこれからもどんどんグローバル化した様相になっていくでしょう。今回参加した学生達が今の東京をしっかりと、目に焼き付けてくれた・・・それだけでも十分この研修旅行の成果があったと思います。参加して頂いた方々には心から感謝いたします。

